

令和3年度 第2回 学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立 四條畷高等学校
校長名	稲葉 剛

開催日時	令和3年 11月 9日 (火) 15:30 ~ 16:43
開催場所	大阪府立 四條畷高等学校 東館2階 大会議室
出席者(委員)	田中 保和会長、梅田 和子副会長、阪口 葉子委員、串田 ゆか委員 松浦 慎吾委員
出席者(学校)	稲葉校長、森教頭、竹島事務長、中角首席、浦井首席、藤板教諭、秦教諭 竹中教諭、網代教諭、宮崎教諭、中尾教諭、谷野教諭、内田教諭、植田教諭 中村教諭、峯岸(文責)
傍聴者	なし
協議資料	・令和3年度 学校経営計画及び学校評価 ・令和3年度第2回学校運営協議会説明スライド ・令和3年度進路指導計画 校内・外部模試スケジュール ・「グローバルリーダーズハイスクール(GLHS)の取組の評価について」及び「令和2年度グローバルリーダーズハイスクール(GLHS)評価シート」
備考	なし

議題等(次第順)

1. 学校長挨拶
2. 協議・報告
  - (1)「学校の活動」について
  - (2)「令和3年度 取組の進捗状況」について
  - (3)令和4年度使用教科書一覧について
  - (4)第1回協議会記録について
3. その他

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- ①授業見学活性化のため「学ログ」を実施して教員の授業力等によどのような成果が表れているか。【委員】  
→始まったばかりでこれからだが、授業を見に行くきっかけになっている。これから浸透させていかなければならない。【校長】
- ②働き方改革や長時間勤務の改善へ配慮をするべき。教員の勤務・業務でスクラップできる部分はスクラップするべき。【複数委員】
- ③ICT機器活用による効果の検証を保護者にも伝えてもらえるとう嬉しい。【委員】
- ④授業アンケートの校内平均値が3.5となった要因は何か。【委員】  
→一人一台端末の導入等により各評価項目が改善した。また、良い授業をする教員も多く生徒はそのことを評価しているものと捉えている。今後そのような良い授業を教科を超えて見学する教員が増えていくことが課題。【校長】  
→ICT機器を活用する教員が増えてきたことも一因であると考えられる。【教頭】
- ⑤「学ログ」の時間割に赤色(見学お断り)をつけている教員は多いか。【委員】  
→演習授業など見学に適さない授業に赤色をつけている教員が多い。【教頭】
- ⑥「個々の教職員の思いや力を全体化」とはどのような意味か。また、「生徒の学力や可能性を伸ばす仕掛け」の具体案はあるか。【委員】  
→教員同士が教科を超えて話し合う機会があまり多くない。教職員研修の充実などをイメージしている。また、本校の弱点の1つに学年間(1年→2年, 2年→3年)での学力の伸びがそれほど高くはない点が挙げられる。将来構想検討委員会の主要議題として模索・協議している。【校長】
- ⑦生徒の喫煙問題はないのか。有害性を早いうちに指導するべき。【委員】  
→喫煙問題はない。【校長】
- ⑧教員の長時間労働はコロナ禍以前からの問題。具体的に減らすことはできないのか。【委員】  
→働き方改革は本校の大きな課題。現時点で勤務時間を短くする具体的方策はないが、努力はしていきたい。
- ⑨生徒の学習活動や教員の校務におけるペーパーレス化やGoogle Formの活用など、「書く」ことの削減は進んでいるか。【委員】  
→生徒や教員の個人差も大きく、教員の業務も多岐にわたるため、あまり進んでいない。【校長】
- ⑩一人一台端末の導入もあり、欠席者対応や不登校対策としてハイブリッド型授業(教室授業とオンライン配信授業)を実施する校内体制が整備されると嬉しい。【委員】
- ⑪「個」に応じた進路指導や学習指導を充実してもらえると嬉しい。【委員】  
→「」になる」という進路指導目標のもと360人様々な進路があつてよいと理解している。また、各種模試後には2・3年生の勉強が苦手な生徒に対しては補習・講習を実施し支援している。【教諭】  
→担任ごとにクラスの実情に合わせて個人面談等実施している。推薦入試等における志望理由書作成や面接指導も個別に対応している。型にはめた指導はしていない。【教諭】
- ⑫授業以外(学校行事・進路指導・自習対応・部活動)での学校に対する満足度も上がってきているのか。課題研究・進路実現・部活動など生徒の負担感もあるのではないか。【委員】  
→課題研究については時期によって忙しさがあるという声もあるが、それらを超える達成感もある。(課題に)埋もれてしまうメンバーには担当教員から声掛けやフォローをするようにしている。【秦教諭】
- ⑬新教育課程にむけて観点別評価の進捗状況はどうか。【委員】  
→授業力向上委員会観点別評価チームを中心に検討してきた。現在、教科ごとの観点別評価実施上の課題を洗い出し、現状・課題・修正方法等を全校体制で検討中である。【宮崎教諭】

次回の会議日程

日時	
会場	